

第1会場

開会の辞

8:00～8:10

会長：阿部 竜也 佐賀大学医学部脳神経外科

シンポジウム1 動物実験・実験モデル（血管障害）

8:10～8:50

座長：黒住 和彦 浜松医科大学医学部 脳神経外科

峰晴 陽平 京都大学医学部附属病院脳神経外科

S1-01 急性期脳卒中へのPDGF-B ナノ粒子による新規治療法

¹九州大学大学院医学研究院脳神経外科、²九州大学先端医療オープンイノベーションセンター辛島 聡志¹、有村 公一¹、高岸 創¹、小柳 侑也¹、橋原 佐由子²、村田 正治²、吉本 幸司¹

S1-02 好中球細胞外トラップを標的としたくも膜下出血後の脳微小血管攣縮に対する治療法の開発

¹大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学、²大阪大学大学院医学系研究科分子神経科学、³八尾市立病院脳神経外科中川 僚太¹、澁谷 直²、糸数 隆秀²、中村 元³、高垣 匡寿³、尾崎 友彦³、貴島 晴彦³、山下 俊英²

S1-03 マウスくも膜下出血後早期脳損傷におけるハプトグロビンの脳保護効果

三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学

川北 文博、青木 一見、箱崎 浩一、鈴木 秀謙

S1-04 マウスくも膜下出血後血液脳関門障害に対する pigment epithelium-derived factor (PEDF) の保護作用

¹済生会松阪総合病院脳神経外科、²三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学南平 麻衣¹、鈴木 有芽²、川北 文博²、鈴木 秀謙²

シンポジウム2 ゲノム解析（脳腫瘍1）

8:50～9:50

座長：武笠 晃丈 熊本大学大学院生命科学研究所 脳神経外科学講座

田中 將太 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科

S2-01 RNA sequencing に基づく IDH 野生型膠芽腫の包括的ゲノム解析

¹愛知県がんセンター研究所 腫瘍免疫制御 TR 分野、²京都府立医科大学大学院 医学研究科 脳神経機能再生外科学、³岡山大学大学院 脳神経外科、⁴愛知県がんセンター病院 遺伝子病理診断部、⁵愛知県がんセンター病院 呼吸器内科、⁶帝京大学溝の口病院 呼吸器外科岡本 貴成^{1,2}、水田 亮^{1,3}、大谷 理浩³、高橋 義信²、佐々木 英一^{1,4}、堀尾 芳嗣^{1,5}、黒田 浩章⁶、松下 博和¹、伊達 勲³、橋本 直哉²、真砂 勝泰^{1,4}

S2-02 膠芽腫における染色体不安定性の臨床病理学的意義と抗腫瘍免疫

¹久留米大学医学部脳神経外科、²久留米大学医学部病理学講座音琴 哲也¹、吉武 秀展¹、橋本 彩¹、森坪 麻友子²、古田 拓也²、竹重 暢之¹、坂田 清彦¹、中村 英夫¹、森岡 基浩¹

S2-03 分子診断を用いた悪性神経膠腫の診断アプローチ

¹国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科、²国立がん研究センター研究所脳腫瘍連携研究分野、³国立がん研究センター中央病院病理診断科、⁴国立がん研究センター研究所脳腫瘍連携研究分野大野 誠¹、中島 拓真²、杉野 弘和³、柳澤 俊介¹、河内 大輔¹、大村 鷹希¹、青木 拓磨¹、川西 朗弥¹、吉田 朗彦³、鈴木 啓道⁴、成田 善孝¹

S2-04 カスタム DNA/RNA パネルを用いたクリニカルシーケンスの現状

¹鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科、²鹿児島大学大学院医歯学総合研究科病理学分野、
³藤元総合病院脳神経外科、⁴九州大学大学院医学研究院脳神経外科

比嘉 那優大¹、赤羽 俊章²、米澤 大¹、横山 勢也²、牧野 隆太郎¹、内田 裕之³、霧島 茉莉²、
吉本 幸司⁴、谷本 昭英²、花谷 亮典¹

S2-05 Low-grade diffusely infiltrative tumor, SMARCB1-mutant に対するマルチオミクス解析を用いた分子基盤の解明

¹国立がん研究センター研究所脳腫瘍連携研究分野、²国立がん研究センター中央病院 病理診断科、³岡山大学医学部脳神経外科、
⁴横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学、⁵兵庫県立こども病院脳神経外科、
⁶国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科、⁷群馬大学大学院 医学系研究科 病態病理学分野

鈴木 啓道¹、杉野 弘和²、中島 拓真¹、杉原 由利子¹、石田 稔治³、立石 健祐⁴、河村 淳史⁵、
成田 善孝⁶、信澤 純人⁷

S2-06 マルチオミクス解析が明らかにする中枢神経細胞腫病態に関わる分子機構

¹国立がん研究センター、²山形大学医学部脳神経外科、³杏林大学医学部脳神経外科、⁴浜松医科大学脳神経外科、
⁵埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科、⁶北里大学医学部脳神経外科、⁷岡山大学医学部脳神経外科、
⁸東京大学医学部脳神経外科、⁹東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野、¹⁰名古屋大学脳神経外科

中島 拓真¹、舟越 勇介¹、杉原 由利子¹、園田 順彦²、永根 基雄³、黒住 和彦⁴、鈴木 智成⁵、
隈部 俊宏⁶、田中 將太^{7,8}、石田 稔治⁷、金森 政之⁹、齋藤 竜太¹⁰、成田 善孝¹、鈴木 啓道¹

特別講演 1

10:00 ~ 10:50

座長：若林 俊彦 医療法人五一六五 ナゴヤガーデンクリニック

SL1 BMP シグナルの脳腫瘍幹細胞への多彩な作用と臨床応用

東京大学医学系研究科応用病理学、理化学研究所生命医科学研究センター
宮園 浩平

シンポジウム 3 ゲノム解析 (血管障害)

10:55 ~ 11:55

座長：堀江 信貴 広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学

赤川 浩之 東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 / 総合医科学研究所

S3-01 もやもや病に対する RNF213 迅速検査の有効性の検証

¹名古屋大学脳神経外科、²JCHO 中京病院脳神経外科

川崎 裕一¹、大岡 史治¹、高須 俊太郎²、泉 孝嗣¹、村岡 真輔¹、金森 史哲¹、前田 紗知¹、高柳 海¹、
齋藤 竜太¹

S3-02 さまざまな脳血管疾患における RNF213 遺伝子の関連

¹東京女子医科大学 総合医科学研究所、²東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科、³亀田総合病院脊椎脊髄外科、
⁴東京医科歯科大学脳神経外科、⁵東京慈恵会医科大学薬理学講座、⁶東京女子医科大学脳神経外科

赤川 浩之¹、前川 達哉³、大淵 英徳²、原 祥子⁴、久保田 有一²、青木 友浩⁵、川俣 貴一⁶

S3-03 末梢血の GATA2 の発現上昇が RNF213 変異の浸透率上昇ともやもや病の重症化に関連する

¹京都大学医学部脳神経外科、²康生会武田病院脳神経外科、³京都大学大学院 医学研究科 ビッグデータ医科学、
⁴東京大学 医科学研究所 附属ヒトゲノム解析センター、

⁵弘前大学 大学院 医学研究科 附属 健康未来イノベーションセンター データ解析部門、

⁶京都大学大学院 医学研究科 環境衛生学分野、⁷国立長寿医療研究センター バイオインフォマティクス研究部、

⁸国立遺伝学研究所 人類遺伝研究部門、⁹兵庫県立尼崎総合医療センター脳神経外科、¹⁰京都大学大学院医学研究科、

¹¹京都大学医学部附属病院 脳卒中療養支援センター

峰晴 陽平¹、鎌田 貴彦²、戸本 芽生³、佐藤 憲明⁴、玉田 嘉紀⁵、舟木 健史¹、原田 浩二⁶、
木村 哲晃⁷、井上 逸郎⁸、尾市 雄輝⁹、朴 実樹¹⁰、笹ヶ迫 知紀¹、奥野 恭史³、宮本 享¹¹、荒川 芳輝¹

S3-04 もやもや病のエピゲノム病態修飾因子—血漿 microRNA —探索

¹北海道大学脳神経外科、²北海道大学脳神経内科、³国立大学法人北海道大学

伊東 雅基¹、内野 晴登¹、東海林 菊太郎¹、杉山 拓¹、川堀 真人¹、岩田 育子²、矢部 一郎²、寶金 清博³、
藤村 幹¹

S3-05 頭蓋内動脈狭窄の GWAS による遺伝的要因の探索および PheWAS による関連する全身疾患の探索

¹東京大学医学部脳神経外科、²JCHO 東京新宿メディカルセンター脳神経外科、³東京大学医学系研究科遺伝統計学、

⁴関東脳神経外科病院脳神経外科、⁵東京都健康長寿医療センター脳神経外科、⁶東京警察病院脳神経外科、

⁷杏林大学医学部脳神経外科、⁸寺岡記念病院脳神経外科

宮脇 哲¹、堂福 翔吾²、曾根原 究人³、今井 英明²、清水 暢裕⁴、本郷 博貴¹、新谷 祐貴¹、小原 健太⁵、
寺西 裕⁶、岡野 淳⁶、小野 秀明¹、中富 浩文⁷、寺岡 暉⁸、岡田 随象³、齊藤 延人¹

S3-06 Multi-omics analysis of epitranscriptional and translational dysregulation during cerebral ischemia.

¹Department of Neurosurgical Engineering and Translational Neuroscience, Graduate School of Biomedical Engineering, Tohoku University.

²Department of Neurosurgical Engineering and Translational Neuroscience, Tohoku University Graduate School of Medicine.

³Department of Neurosurgery, Tohoku University Graduate School of Medicine

Sherif Rashad,^{1,2} Yuki Kitamura,^{2,3} Hidenori Endo,³ Kuniyasu Niizuma^{1,3}

ランチョンセミナー 1

12:05 ~ 13:05

共催：第一三株式会社

座長：松野 彰 国際医療福祉大学 脳神経外科

LS1 脳腫瘍関連てんかんの分子メカニズムと治療

京都大学大学院医学研究科 脳神経外科学

荒川 芳輝

議事総会・次期会長挨拶

13:10 ~ 13:30

司会：阿部 竜也 佐賀大学医学部 脳神経外科

教育講演

13:30 ~ 14:30

座長：市村 幸一 杏林大学医学部病理学教室

阿部 竜也 佐賀大学医学部脳神経外科

EL1 新規 DNA 脱メチル化薬 OR-2100 の開発

佐賀大学医学部内科学講座 血液・呼吸器・腫瘍内科、佐賀大学医学部創薬科学共同研究講座

木村 晋也

EL2 がんの基礎医学研究にあこがれて半世紀

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア研究センター、九州大学、久留米大学先端癌研究センター

桑野 信彦

シンポジウム 4 免疫・代謝

14:35 ~ 15:35

座長：石川 栄一 筑波大学医学医療系 脳神経外科

大岡 史治 名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科

S4-01 臨床検体を用いた膠芽腫細胞の治療標的抗原の同定と CAR-T 療法への展開

¹大阪医療センター脳神経外科、²大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学、³兵庫県立西宮病院脳神経外科、

⁴大阪大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科

黒田 秀樹¹、木嶋 教行²、中河 寛治²、村上 皓紀²、館 哲郎³、平山 龍一²、保仙 直毅⁴、貴島 晴彦²

- S4-02 脳腫瘍微小環境の低酸素を克服するための CAR-T 細胞の代謝状態を改善する試み**
¹九州大学大学院医学研究院脳神経外科、²カリフォルニア大学サンフランシスコ校脳神経外科
 波多江 龍亮¹、チュワラバイ キース²、山道 茜²、チュントバ パブリナ²、岡田 秀穂²
- S4-03 膠芽腫に対する NK 細胞移植治療における抑制型受容体の機能解析**
¹奈良県立医科大学脳神経外科、²市立奈良病院脳神経外科、³医療法人拓誠会辻村病院、⁴グランソール奈良
 松田 良介¹、中澤 務¹、前岡 良輔¹、森本 堯之²、西村 文彦¹、中村 光利³、辻村 貴弘⁴、中川 一郎¹
- S4-04 免疫チェックポイント阻害剤は脳転移の罹患率を低下させる**
¹岡山大学医学部脳神経外科、²岡山大学病院 呼吸器・アレルギー内科、³岡山大学中性子医療研究センター、
⁴岡山ろうさい病院脳神経外科、⁵岡山大学 腫瘍微小環境学
 劔持 直也¹、二宮 貴一郎²、大谷 理浩¹、道上 宏之³、伊達 勲⁴、田中 將太¹、富樫 庸介⁵
- S4-05 BMP シグナル抑制は悪性髄膜腫に細胞老化、石灰化をもたらす**
 宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経科学分野
 横上 聖貴、松元 文孝、水口 麻子、山下 真治、沖田 典子
- S4-06 脳脊髄液を介した頭頸部リンパ節と頭蓋内の新規ネットワークの同定**
¹京都大学医学部脳神経外科、²東京慈恵会医科大学薬理学講座
 井谷 理彦¹、荒川 芳輝¹、青木 友浩²

シンポジウム 5 バイオマーカー

15:35 ~ 16:15

座長： 廣瀬 雄一 藤田医科大学医学部 脳神経外科学
 宮脇 哲 東京大学医学部 脳神経外科

- S5-01 公開データを用いた頸動脈プラークのシングルセル RNA-seq 解析**
¹名谷病院脳神経外科、²神戸大学医学部脳神経外科
 細田 弘吉¹、池内 佑介²、甲田 将章²、田中 一寛²、藤田 敦史²、篠山 隆司²
- S5-02 機械学習を用いた抗体マーカー統合解析による脳梗塞発症予測**
¹千葉市立海浜病院脳神経外科、²千葉大学医学部脳神経外科、³東千葉メディカルセンター脳神経外科、
⁴行徳総合病院脳神経外科
 吉田 陽一¹、日和佐 隆樹²、杉山 友啓¹、久保田 真彰²、町田 利生³、峯 清一郎⁴、樋口 佳則²
- S5-03 マウスモデルを用いた質量分析による悪性神経膠腫の血漿診断システムの開発**
¹山梨大学医学部脳神経外科、²山梨大学大学院総合研究部総合医科学センター、³山梨大学先端応用医学講座、
⁴市立甲府病院脳神経外科
 風間 宙文¹、齊藤 龍¹、埴原 光人¹、吉村 健太郎²、岩野 智彦³、川瀧 智之⁴、吉岡 秀幸¹、木内 博之¹
- S5-04 成人型びまん性神経膠腫における術中迅速遺伝子診断法の確立**
¹名古屋大学脳神経外科、²静岡県立静岡がんセンター脳神経外科
 大岡 史治¹、山口 純矢¹、前田 紗知¹、本村 和也²、竹内 和人¹、永田 雄一¹、出口 彰一¹、芝 良樹¹、
 清水 大輝¹、滝戸 悠平¹、山本 諒¹、齋藤 竜太¹

シンポジウム 6 画像・臨床

16:15 ~ 16:55

座長： 三宅 啓介 香川大学医学部 脳神経外科
 中田 光俊 金沢大学医薬保健研究域医学系 脳・脊髄機能制御学

- S6-01 AI を用いた画像データに基づく脳動脈瘤増大予測システムの構築**
¹京都大学医学部脳神経外科、²国立循環器病研究センター脳神経外科、³国立循環器病研究センター予防医学・疫学情報部
 池堂 太一¹、櫛 裕史²、大塚 亮太郎¹、西村 邦宏³、片岡 大治²

S6-02 もやもや病における RNF213 p.R4810K 遺伝子多型が頭蓋内動脈 negative remodeling に及ぼす影響

北海道大学医学部脳神経外科

内野 晴登、伊東 雅基、藤村 幹

S6-03 Diffuse midline glioma, H3 K27-altered における Gd-DWI mismatch の臨床的意義

広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学

山崎 文之、米澤 潮、田口 慧、大西 俊平、大園 伊織、Novita Khairunnisa、堀江 信貴

S6-04 複数 PET イメージングを用いた膠芽腫の探求

香川大学医学部脳神経外科

三宅 啓介、多々納 幹貴、菅田 峻光、鈴木 健太、小川 大輔

イブニングセミナー 1

17:00 ~ 18:00

座長： 齊藤 延人 東京大学大学院 医学系研究科脳神経外科学

共催： ニプロ株式会社

EV1 神経疾患に対する細胞療法の進歩 ～ステミラック注の治療を中心に～

札幌医科大学 医学部附属再生医学研究所 神経再生医療学部門

佐々木 祐典

シンポジウム 7 再生医療

18:05 ~ 18:55

座長： 新妻 邦泰 東北大学大学院医工学研究科神経外科先端治療開発学

貴島 晴彦 大阪大学医学部脳神経外科

S7-01 ヒト乳歯髄由来幹細胞培養上清液による脳動脈瘤破裂予防効果の検証

¹東京女子医科大学附属八千代医療センター脳神経外科、²東京女子医科大学総合医科学研究科

石黒 太一¹、菊田 敬央¹、高野 裕樹¹、荒井 孝至¹、江口 大樹¹、坂口 摩希子¹、赤川 浩之²

S7-02 強制運動療法は自発運動療法と比較しラット脳虚血モデルにおける人骨髄由来加工幹細胞 (SB623) の治療効果を促進する

¹岡山大学医学部脳神経外科、²岩井整形外科病院 整形外科、³住友別子病院脳神経外科、⁴香川県立中央病院脳神経外科

永瀬 喬之¹、佐々木 晋¹、金 恭平²、河内 哲³、藪野 諭⁴、菅原 千明¹、平田 雄一¹、三宅 隼人¹、佐々木 達也¹、皮居 巧嗣¹、谷本 駿¹、西条 智也¹、安原 隆雄¹、伊達 勲¹、田中 将太¹

S7-03 間葉系幹細胞由来エクソソームの経鼻投与による低酸素虚血性脳障害に対する治療効果

¹北海道大学脳神経外科、²カネカ 再生・細胞医療研究所

池田 拓磨¹、川堀 真人¹、鄭 煜源¹、山口 翔²、後藤 秀輔¹、中原 葉¹、吉江 恵梨香¹、藤村 幹¹

S7-04 外傷性脳損傷に対する Muse 細胞治療の有効性の探索

¹東北大学大学院医学系研究科 神経外科先端治療開発学分野、²東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野、

³東北大学大学院医工学研究科 神経外科先端治療開発学分野

永井 新^{1,2}、中屋敷 諄^{1,2}、北村 祐樹^{1,2}、安藤 大祐¹、Sherif Rashad^{1,3}、金森 正之²、遠藤 英徳²、新妻 邦泰^{1,3}

S7-05 低栄養環境を用いた頭蓋骨由来間葉系幹細胞の新規プレコンディショニング技術の検討

¹広島大学医学部医学科、²広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学、

³広島大学大学院医系科学研究科 運動器機能医科学

迫口 裕太¹、前田 雄洋²、光原 崇文²、岩瀬 輝³、原 健司²、桑原 政志²、武田 正明²、堀江 信貴²

第2会場

一般口演1 新規治療

8:10 ~ 8:58

座長：田宮 隆 JA 香川厚生連
篠島 直樹 熊本大学医学部附属病院 脳神経外科

- 01-01 膠芽腫の治癒に向けた腫瘍溶解性ヘルペスウイルスと DNA 損傷応答阻害薬の併用療法**
¹大分大学医学部脳神経外科、
²Brain Tumor Research Center, Department of Neurosurgery, Massachusetts General Hospital and Harvard Medical School
 札幌 博貴^{1,2}、脇本 浩明²、Martuza Robert L.²、Rabkin Samuel D.²
- 01-02 中枢神経悪性腫瘍に対する光線力学的腫瘍溶解性ウイルス療法**
¹東京医科歯科大学脳神経外科、²海外留学・勤務（事務局指定）
 清水 一秀¹、前原 健寿¹、脇本 浩明²
- 01-03 悪性神経膠腫における ASCT2 標的新規ホウ素薬剤による BNCT の有用性**
¹大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科、²京都大学複合原子力科学研究所、³東京工業大学 生命理工学院、
⁴東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所
 江座 健一郎¹、辻野 晃平¹、川端 信司¹、藤川 喜貴¹、柏木 秀基¹、二村 元¹、平松 亮¹、
 宮武 伸一¹、田中 浩基²、鈴木 実²、荒木 倫之³、盛田 大輝⁴、中村 浩之⁴、鰐淵 昌彦¹
- 01-04 悪性神経膠腫に対するポドプラニンを標的とした近赤外光線免疫療法**
¹新潟大学脳研究所脳神経外科学分野、²佐渡総合病院脳神経外科
 藁田 学¹、温 城太郎²、渡邊 潤¹、塚本 佳広¹、小倉 良介¹、岡田 正康¹、大石 誠¹
- 01-05 膠芽腫にける Primary cilia の発現抑制は cell cycle を調節し放射線感受性を高める**
¹金沢大学脳神経外科、
²Neurosurgical Oncology Unit, Surgical Neurology Branch, National Institutes of Neurological Disorders and Stroke, NIH、
³Molecular Therapeutics Unit, Neurosurgical Oncology Unit, Surgical Neurology Branch, National Institutes of Neurological Disorders and Stroke, NIH
 大石 正博¹、Mi-Yeon Jung²、Yeshavanth Kumar Banasavadi Siddegowda³、Desmond A. Brown²
- 01-06 EphrinA2 は FAK のリン酸化を介して膠芽腫浸潤を促進する**
¹東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科、²金沢大学脳神経外科
 平井 希¹、玉井 翔²、一ノ瀬 惇也²、淑瑠 ヘムラサビット²、齋藤 紀彦¹、中田 光俊²

一般口演2 動物実験・実験モデル

8:58 ~ 9:54

座長：橋本 直哉 京都府立医科大学 脳神経外科学教室
大場 茂生 藤田医科大学医学部医学科 脳神経外科学

- 02-01 オキシトシンの脳梗塞モデルマウスの機能障害に対する有効性についての検討**
 高知大学医学部薬理学講座
 東 洋一郎、谷 大地、中村 里菜、清水 孝洋、秋澤 俊史、齋藤 源顕
- 02-02 カルベノキソロンの脳虚血再灌流障害に対する保護効果の検証**
¹神戸大学医学部脳神経外科、²淀川キリスト教病院脳神経外科、³名谷病院脳神経外科
 池内 佑介¹、甲田 将章¹、山下 俊輔²、長嶋 宏明¹、田中 一寛¹、藤田 敦史¹、細田 弘吉³、篠山 隆司¹

- 02-03 SPARC はインテグリン β 1 を介しても膜下出血後の神経細胞のアポトーシスと神経炎症を増悪させる
¹ 松阪中央総合病院脳神経外科、² 三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学、³ 済生会松阪総合病院脳神経外科
 中島 英貴¹、老中 博紀²、鈴木 有芽²、南平 麻衣³、川北 文博²、鈴木 秀謙²
- 02-04 老化細胞を標的としたアンチエイジング治療は脳動脈瘤破裂を予防する
¹ Barrow Aneurysm and AVM Research Center, Barrow Neurological Institute、² 熊本医療センター 脳神経外科
 内川 裕貴^{1,2}、前田 拓真¹、武 裕士郎¹、佐藤 大樹¹、石黒 太一¹、Nisson Peyton¹、橋本 友紀¹
- 02-05 ホウ素中性子捕捉療法はマウス転移性脊椎腫瘍モデルの神経症状進行を遅らせ得る
¹ 大阪医科大学脳神経外科・脳血管内治療科、² 京都大学複合原子力科学研究所 粒子線腫瘍学研究センター、
³ 関西 BNCT 共同医療センター
 藤川 喜貴¹、川端 信司¹、辻野 晃平¹、山田 浩徳¹、柏木 秀基¹、二村 元¹、平松 亮¹、鈴木 実²、高田 卓志²、
 宮武 伸一³、呼 尚徳³、高見 俊宏¹、鰐淵 昌彦¹
- 02-06 慢性水頭症モデルにおける皮質および海馬のアミロイド β 沈着と脈絡叢を介した髄液クリアランスの検討
¹ 順天堂大学医学部脳神経外科、² 順天堂東京江東高齢者医療センター脳神経外科、³ 済生会川口総合病院脳神経外科、
⁴ 東京慈恵会医科大学脳神経外科、⁵ 康和会久我山病院脳神経外科
 宮原 怜¹、中島 円¹、宮嶋 雅一²、秋葉 ちひろ²、川村 海渡³、阪本 浩一朗¹、堀越 恒¹、
 Karagiozov Kostadin⁴、山田 晋也⁵、近藤 聡英¹
- 02-07 tPA 鼻腔内投与は Tg2576 マウスの神経血管反応と認知機能の障害を改善しアミロイド血管症を減少させる
¹ 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座、
² Feil Family Brain and Mind Research Institute, Weill Cornell Medicine
 植川 顕¹、Antoine Anfray²、Sung Ji Ahn²、Nicole Casey²、James Seo²、Ping Zhou²、
 Constantino Iadecola²、Laibaik Park²、武笠 晃丈¹

一般口演 3 画像・臨床

10:55 ~ 11:43

座長： 佐々木 光 東京歯科大学市川総合病院 脳神経外科
 山下 真治 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野

- 03-01 3 Tesla MR spectroscopy による TERT プロモーター変異の代謝変化の解析
¹ 神戸大学医学部脳神経外科、² 神戸大学医学部附属病院病理診断科
 山西 俊介¹、長嶋 宏明¹、田中 一寛¹、伊藤 智雄²、篠山 隆司¹
- 03-02 Astrocytoma, IDH-mutant における MTAP 染色性と CDKN2A homozygous deletion、予後と術前 Methionine PET との相関について
¹ 東京医科歯科大学脳神経外科、² 東京医科歯科大学人体病理学、³ Massachusetts General Hospital、
⁴ 東京都健康長寿医療センター神経画像研究チーム
 山村 俊弘¹、田村 郁¹、小林 大輔²、稲次 基希¹、外山 裕香²、脇本 浩明³、清川 樹里¹、原 祥子¹、
 田中 洋次¹、成相 直¹、清水 一秀¹、石井 賢二⁴、前原 健寿¹
- 03-03 脳腫瘍における分子病理学的特徴とメチオニン PET 検査所見の関係
 名古屋大学脳神経外科
 芝 良樹、大岡 史治、出口 彰一、山口 純矢、前田 紗知、齋藤 竜太
- 03-04 再発性膠芽腫における Bevacizumab 投与後造影消退病変の Radiomics 解析
¹ 旭川医科大学脳神経外科学講座、² 北見赤十字病院脳神経外科、³ 旭川医科大学病院病理部
 真田 隆広^{1,2}、佐藤 広崇¹、清水 豪士¹、齊藤 仁十¹、三井 宣幸¹、広島 覚¹、谷野 美智枝³、木下 学¹

03-05 合成 MRI による T1 値 T2 値を用いた IDH 変異型神経腫瘍の鑑別と T2-FLAIR ミスマッチサインとの比較
¹ 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学、² 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門、
³ 広島大学大学院医系科学研究科 病理学研究室
大西 俊平¹、山崎 文之¹、米澤 潮¹、田口 慧¹、大園 伊織¹、Novita Ikbar Khairunnisa¹、穂山 雄次²、
Amatya Vishwa Jeet³、武島 幸男³、堀江 信貴¹

03-06 乳癌原発転移性脳腫瘍の嚢胞と浮腫の分子生物学的検討
¹ 広島大学医学部医学科、² 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学
香川 愛理紗¹、山崎 文之²、米澤 潮²、田口 慧²、大西 俊平²、大園 伊織²、堀江 信貴²

一般口演 4 バイオマーカー、動物実験・実験モデル

14:35 ~ 15:31

座長：成田 善孝 国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科
鈴木 啓道 国立がん研究センター研究所

04-01 Pim1 K115L 変異体は様々な異なる分子メカニズムを同時に活性化することによって PCNSL 細胞の腫瘍原性を制御している

¹ 防衛医科大学校脳神経外科、² 杏林大学医学部脳神経外科、³ 順天堂大学医学部脳神経外科、⁴ 杏林大学医学部病理学
萩田 大地¹、佐々木 重嘉²、近藤 聡英³、和田 孝次郎¹、永根 基雄²、市村 幸一⁴、富山 新太¹

04-02 中枢神経系びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の化学療法感受性に対する CD25 の臨床的影響

神戸大学医学部脳神経外科
長嶋 宏明、田中 一寛、山西 俊介、篠山 隆司

04-03 消化器がん脳転移の予後と B 細胞・TRM の関連

¹ 愛知県がんセンター脳神経外科部、² 近畿大学医学部、³ 国立病院機構名古屋医療センター脳神経外科、
⁴ 神戸大学大学院医学系研究科 食道胃腸外科学、⁵ 一般社団法人 医療 AI キュレーション協会、
⁶ 名古屋大学脳神経外科、⁷ 愛知県がんセンター研究所
大野 真佐輔¹、藤田 貢²、倉光 俊一郎³、山下 公大⁴、長坂 暢⁵、灰本 章一¹、野平 翔太⁶、松下 博和⁷、
齋藤 竜太⁶

04-04 高齢者膠芽腫における臨床的／分子遺伝学的バイオマーカーの同定

¹ 杏林大学医学部 救急医学、² 杏林大学医学部 脳神経外科
池田 憲祐¹、齊藤 邦昭²、久々澤 一葉²、佐々木 重嘉²、小林 啓一²、中富 浩文²、永根 基雄²

04-05 H3K27-Altered Diffuse Midline Glioma に対するエピゲノムを標的とした新規放射線増感療法

¹ 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野、² Northwestern University、³ University of Alabama at Birmingham、
⁴ Icahn School of Medicine at Mount Sinai
渡邊 潤¹、Matt Clutter²、佐々木 貴浩²、内田 栄太³、伊師 雪友²、高田 望²、棗田 学¹、
Samantha Gadd²、Oren Becker⁴、大石 誠¹、Hashizume Rintaro³

04-06 Patient Derived Xenograft を用いた膠芽腫の浸潤機構の解明の試み

¹ 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学、² 兵庫県立西宮病院脳神経外科、³ 大阪医療センター脳神経外科
木嶋 教行¹、館 哲郎²、黒田 秀樹³、村上 皓紀¹、中河 寛治¹、和田 雄樹¹、貴島 晴彦¹

04-07 下垂体神経内分泌腫瘍患者由来のオルガノイドモデルの確立

¹ 名古屋大学脳神経外科、² 名古屋大学病理部
前田 紗知¹、大岡 史治¹、奥村 優香²、竹内 和人¹、岩味 健一郎¹、永田 雄一¹、山口 純矢¹、芝 良樹¹、
清水 大輝¹、滝戸 悠平¹、山本 諒¹、佐藤 佳輝¹、廣瀬 俊明¹、齋藤 竜太¹

座長：市川 智継 香川県立中央病院 脳神経外科
 沖田 典子 宮崎大学医学部臨床神経学講座 脳神経外科学分野
 富山 新太 防衛医科大学校 脳神経外科

05-01 再発時に IDH 変異を喪失した Astrocytoma, IDH-mutant の分子学的検討

¹名古屋大学脳神経外科、²静岡県立静岡がんセンター脳神経外科、³名古屋大学病理部

山口 純矢¹、大岡 史治¹、本村 和也²、清水 大輝¹、前田 紗知¹、滝戸 悠平¹、伊藤 翔平¹、中村 旭宏¹、芝 良樹¹、出口 彰一¹、加留部 謙之輔³、齋藤 竜太¹

05-02 Ribosome collision as a targetable vulnerability in glioma.

¹Department of Neurosurgical Engineering and Translational Neuroscience, Graduate School of Biomedical Engineering, Tohoku University.

²Department of Neurosurgical Engineering and Translational Neuroscience, Tohoku University Graduate School of Medicine.

³Department of Neurosurgery, Tohoku University Graduate School of Medicine

Sherif Rashad.^{1,2}、Tianxiang Zhang.²、Abdulrahman Mousa.²、Masayuki Kanamori.³、Hidenori Endo.³、Kuniyasu Niizuma¹⁻³

05-03 両側小脳半球 T2 高信号域から発生した成人髄芽腫に対するマルチサンプリングによる経時的遺伝子変異解析

¹北里大学医学部脳神経外科、²国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野、³北里大学医療衛生学部、

⁴北里大学医学部 DNA センター、⁵国立がん研究センター研究所脳腫瘍連携研究分野

柴原 一陽¹、中島 拓真²、豊田 茉莉子¹、犬飼 円¹、松本 俊英³、藤谷 和子⁴、谷畑 葉子¹、秀 拓一郎¹、鈴木 啓道⁵、隈部 俊宏¹

05-04 MAMLD1::BEND2 fusion を有する astroblastoma-like neuroepithelial tumour の統合診断と臨床像

¹岡山大学医学部脳神経外科、²岡山大学病院病理診断科、³杏林大学医学部病理学教室、⁴東京大学医学部附属病院小児科、

⁵国立成育医療研究センター病理診断部、⁶公立富岡総合病院病理診断科、⁷国立がん研究センター研究所脳腫瘍連携研究分野、

⁸群馬大学大学院医学系研究科病態病理学分野

井上 陽平¹、大谷 理浩¹、佐々田 晋¹、安原 隆雄¹、石田 稔治¹、柳井 広之²、里見 介史³、宮平 憲³、中野 嘉子⁴、義岡 孝子⁵、平戸 純子⁶、中島 拓真⁷、鈴木 啓道⁷、信澤 純人⁸、市村 幸一³、田中 將太¹

05-05 悪性髄膜腫の網羅的遺伝子発現解析に基づく治療標的分子経路の解明

¹川崎市立川崎病院 脳神経外科、²慶應義塾大学医学部 脳神経外科、³藤田医科大学 腫瘍医学研究センター、

⁴慶應義塾大学医学部 腫瘍センターゲノム医療ユニット、⁵東京歯科大学市川総合病院 脳神経外科

笹尾亮太^{1,2}、滝本哲也³、中村康平⁴、四十物絵理子⁴、戸田正博²、西原広史⁴、佐谷秀行³、佐々木光^{2,5}

05-06 中枢性血管芽腫の間質細胞は間葉系幹細胞由来の血管前駆細胞の性質を有する

¹京都大学医学部脳神経外科、²滋賀県立総合病院脳神経外科、³(公財)田附興風会医学研究所北野病院脳神経外科

高田 茂樹¹、北条 雅人²、武部 軌良³、荒川 芳輝¹

05-07 中枢神経系血管芽腫の VHL 病事例と非 VHL 病事例のゲノム・臨床上の違いと分子標的薬 belzutifan 適応拡大の可能性

東京大学医学部脳神経外科

高柳 俊作、高見 浩数、野村 昌志、北川 陽介、齋藤 延人

05-08 新規ジヒドロウリジン修飾酵素の同定と脳腫瘍における役割

¹熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座、²東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻、

³東北大学 加齢医学研究所モドミクス医学分野、⁴熊本大学 大学院生命科学研究部細胞病理学講座、

⁵Laboratory of Regulation of Gene Expression, Institute of Microbiology of the Czech Academy of Sciences、

⁶熊本大学大学院生命科学研究部分子生理学講座

松浦 任¹、Akichika Shinichiro²、Wei Fan-Yan³、Suzuki Tsutomu²、Yamamoto Takahiro¹、Watanabe Yuka⁴、Valasek Leos Shivaya⁵、Chujo Takeshi⁶、Tomizawa Kazuhito⁶、Mukasa Akitake¹